

# マンチェスター、ベルリン、パリ、ニース、ロンドン、 ニューヨーク：奇妙な一致（下）

## テロの跡に不思議にも発見されるパスポートと ID

### パリ、シャルリ・エブド・テロ攻撃、2015 年 1 月

「警察が、シャルリ・エブド銃撃の現場で、Said Kouachi の ID を発見——どこかで聞いたような話では？」 <http://www.globalresearch.ca/police-found-the-id-of-said-kouachi-at-the-scene-of-the-charlie-hebdo-shooting-does-this-sound-familiar/5423827>

*By Dr. Paul Craig Roberts, January 10, 2015*

「ニュース報道によれば、警察は、シャルリ・エブド銃撃の現場で、Said Kuachi の ID を発見した。これはどこかで聞いたような話ではないか？ 思い出すべし——官憲は、ツインタワーの巨大な、粉々になった廃墟の中に、9・11 のハイジャッカーとされる者の一人の、損傷のないパスポートを発見したと主張した。」

### パリ、バタ克蘭・テロ攻撃、2015 年 11 月

「パリ・テロ攻撃と 9・11：似たような“証拠”が話を疑わしくする」  
<http://www.globalresearch.ca/the-paris-terror-attacks-and-911-similar-evidence-makes-it-suspicious/5490212> *By Timothy Alexander Guzman, November 20, 2015*

「イスラム国（ISIS）は、9・11 は自分がやったと宣言したアルカーイダと同じように、パリの最近の攻撃は自分がやったと宣言した。…しかし、パリのテロ攻撃と、9月11日のニューヨーク攻撃には、似たところがある。

まず、2人の自爆テロ犯行者のものであるシリアとエジプトのパスポートが、パリ北郊のスタジアム攻撃の犯行現場で見つかった。2人のテロ容疑者が彼らの作った爆弾装置を爆発させた後、彼らのパスポートが、まだそこにあった。

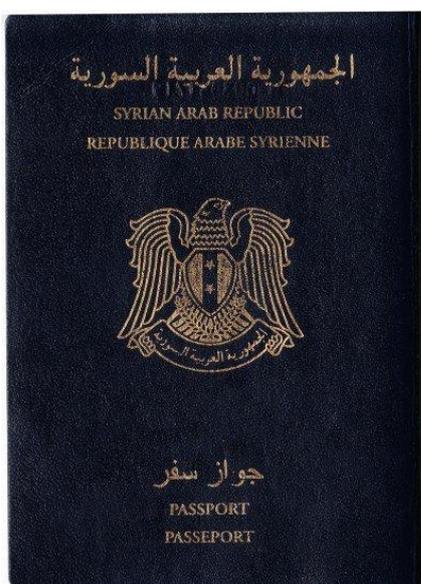
ここから9月11日のテロ攻撃に目を向けざるを得ない——米官憲はそこで、世界貿易センターから数ブロック離れた所に、ハイジャッカーのものであるパスポートを、無傷

の状態で見つけたという。」

「魔法のパスポート回収：シリアのパスポートがパリの自爆テロ犯人から発見される」

<http://www.globalresearch.ca/magic-passports-redux-syrian-passport-allegedly-discovered-on-paris-suicide-bomber/5489003>

*By 21st Century Wire, November 14, 2015*



「パリ虐殺事件についての捜査のコンテキストの中で、シリアのパスポート（左の写真）が、スタド・ド・フランス（フランス・スタジアム）のカミカゼ爆弾犯の死体の一つの隣に見つかった。“イスラム国”は、オランダ大統領によって、この攻撃の犯人だと指摘されたが、その後、自分たちがこの急襲を計画したのだと主張した。フランス大統領は、すでに、ISISを討つ名目だが、実はバシヤール・エル・アサドを倒すために、シリアで行動を起こそうとしていたのだが、この事件は、彼らの軍事遠征にとって気を休ませる、意味深いきっかけとなった。」

## ロンドン・7/7テロ攻撃、2005年7月7日

「7/7ロンドン爆弾テロと、MI5の“Stepford Four”作戦：いかに、2005ロンドン爆弾テロが、すべてのムスリムを“テロ容疑者”にしたか」

<http://www.globalresearch.ca/the-77-london-bombings-and-mi5s-stepford-four-operation-how-the-2005-london-bombings-turned-every-muslim-into-a-terror-suspect/5341948>

*By Karin Brothers, May 26, 2016*

「7月12日、火曜日、Lindseyの妻 Samantha Lewthwaite は、警察に電話をかけ、夫の Germaine が失踪したと知らせていた。警察は彼らの家を直ちに捜索した。翌日、7月14日に警察は、彼らがリンゼイのIDをもっており、彼は4番目の爆弾犯だと通知した。ルースウェイトは信じられず、DNAの証明がなければその告訴は信じないと言った。警察の身元確認は卒倒するほどのものだった。なぜなら、彼らの主張は、容疑

者のすべてが、パキスタン人に見えるというものだったからである。誰だって、あの大きな黒いリンゼイを、アジア人に間違える者はいないだろう。——警察は何を見ていたのだろうか？」

## 9・11 テロ攻撃：2001年9月11日

「アメリカは9月11日にムスリムたちに攻撃されたのか？」

<http://www.globalresearch.ca/was-america-attacked-by-muslims-on-9-11/10142>

*By David Ray Griffin, September 11, 2016*

「9・11の真実と合同議会審問：サウジアラビアの役割についての28頁の間違った導き」

<http://www.globalresearch.ca/911-truth-and-the-joint-congressional-inquiry-28-pages-of-misdirection-on-the-role-of-saudi-arabia/5475380>

*By Dick Atlee and Ken Freeland, September 11, 2015*

「過去4年間、9・11真実運動(9TM)は、空しく訴え続けた… FBIスパイのDan Colemanは説明する、9・11ハイジャッカーのパスポートがどのようにして…」

「9・11の矛盾：モハメッド・アッタの三菱と彼の手荷物」

<http://www.globalresearch.ca/9-11-contradictions-mohamed-atta-s-mitsubishi-and-his-luggage/8937>

*By David Ray Griffin, May 09, 2008*

「9・11の公式説明では、FBIは、タワーの一つの近くに、パイロットの一人の無傷のパスポートを見つけたというが、タワーは2つとも、その鉄鋼の柱さえ溶かすような高熱の爆発によって、文字通り灰燼に帰せられている。シャンクスビル近くの4つ目の飛行機の墜落でも、またしてもパスポートが見つかり、これは焦げてはいるが、人物の名と名字を読むことができ、ID写真を見ることができる。これはなおさら理解できない。なぜならクレーターには全く何も残っておらず、この飛行機の、また旅行者のどの部分も存在せず、ただ一部だけ焼け焦げたこのパスポートが残っているからだ。」

<http://www.globalresearch.ca/the-paris-attacks-passports-revisited/5489776>

Dan RatherのCBSニュースでは、「ある通行人がハイジャッカーの一人のパスポート」を、9・11攻撃の数時間後に通りで「見つけた」という。

<https://youtu.be/919jc7ggDyQ>



